

無所属 原ゆうじ  
松戸市議会議員  
市政報告 VOL.47 (市立病院編)

(原ゆうじのプロフィール)  
1965年 松戸生まれ 上本郷小、六中、立教高校、立教大学理学部化学科卒。長瀬産業(商社)勤務を経て家業であるベーカリー店を継ぐ。H22年、市議会議員初当選、2期目妻、4子(3男1女)の6人家族。

# なぜ?未だ市は具体案示さず! どうなる 現上本郷 市立病院の今後?

29年12月27日 祝!!オープン千駄堀新病院!しかしその裏では…

現在も建設が進む千駄堀新市立病院ですが、今年9月には完成し、いよいよ12月27日に開院と市から報告がありました。

新病院開院は喜ばしいことですが、移転終了後の現上本郷病院の今後については、実は何も決まっておらず、このままでは、来年1月以降は、**擱で囲まれ、そのまま放置**となることかほぼ確実な情勢となってきました。

松戸の未来へ  
全力投球!



TEL&FAX 047 (367) 6754  
携 帯 : 070-5540-9565  
メールアドレス yuji.hara88@gmail.com  
ブログ(原ゆうじの日記)も好評配信中!  
公式 HP:hara88.mobi 原ゆうじで検索!

## どうなる?現上本郷病院& 東松戸病院の今後! 未だ市の方針表明なし!

現在、松戸市は、上本郷病院(ベット数613床)と高塚新田の東松戸病院(198床)の二つの病院を運営していますが、この二つの病院をどうするのか?どちらを廃止にするのか?跡地活用をどうするのか?信じられないことに未だに市はその考えをはっきりと示していません!

実は、現上本郷病院について、転院後の来年1月から3月までの3か月間で、警備管理で約600万円もの予算が組まれています。このまま来年度以降も、**放置の状態が長引けば、当然、さらなる費用が必要**になります。

加えて、**大赤字で、耐震性に課題のある東松**

## どうなる 現上本郷病院の今後? 30.1~ヘイで囲まれ無人で放置?

(12月末で移転となる上本郷現病院)



戸病院を続けるということにもなります。

なぜ、この期に及んでも、市は2病院の今後についてはっきりとさせないのでしょうか?こうしたあいまいな**市の態度は本当に疑問!**と思います。

## 紛糾!! 2月5日、市の地元(上本郷)での説明会!

地元2商店会長名で、市の病院関係者を呼び、病院事業の説明会が去る2月5日に行われました。説明会後の質疑応答では、上本郷病院周辺の商店主や、病院駐車場の地権者などからの「上本郷病院はどうなるのか?生活もかかっている部分もあり、早くははっきりとしてくれないと困る。」との切実な質問に対し、市は「**現在検討中であり、何も決まっていない。**なので、何もお話しできない。」の一点張り。2時間を超す説明会でしたが、市の態度は曖昧のまま、参加者からは不満の声が噴出、紛糾のまま閉会となってしまいました。

## どうなった?構想3案!これまでの経緯を振り返る…

本郷谷市長は22年6月、**市立病院現地建て替え(注1)**を公約に、市長選に勝利。

市長就任後、早速、医者を中心にした「現地建て替え検討委員会」を立ち上げました。

しかし、「現地建て替え(450床)は困難、600床規模は必要。また、現病院に加え、同じく耐震性不足の東松戸病院の建て替えも必要」との答申がなされてしまいました。

ここから東松戸病院を加えた2病院建て替えの検討に入り、市は、原ゆうじが市議になって間もなくの23年6月に、2病院建て替えの構想案を8つ提示し、そのうち現地建て替えを含む2つを推奨案としました。

しかし、議会や医療従事者の反発があり、市長は現地建て替え案を断念。代わりに千駄堀、上本郷案である**構想3案(注2)**を推奨案とすることを提案。これを受けた議会は、まずは千駄堀新病院建設について、審議入りすることになりました。

ここから、予算の増額や、建設業者の入札辞退などがあつたため、千駄堀への移転決定まで、3年半もかかり、その後、建設決定、工事開始、現在に至っています。

なので、市が23年9月に推奨案とした構想3案は、その後の見直し等はされておらず、未だに推奨案として残っている状況です。

あれから6年の月日が経過し、当時の状況からの変化もあり、なかなかそのままの実施は難しい部分もあるかもしれませんが、まずは**市自身が推奨したこの構想3案について、その検証から、すぐにも行うべき**であると思います。

(注1) 市立病院現地建て替え案とは?  
現上本郷病院(ベット数613床)は1~5号館のうち、メインの1号館(300床)に耐震性不足が発覚。当時の川井前市長が、紙数への全館移転を主張したのに対し、本郷谷現市長は耐震性に課題のある1号館のみを150床での現地建て替え(全450床)を主張した。

(注2) 構想3案とは?(市立2病院体制の維持)  
千駄堀に急性期病院(600床)を建設、現上本郷病院については、耐震性がない1号館は解体。耐震性に問題のない2~4号館を改修し、200床を整備。日常支援病院として開院。